

に置かれたりしている500万人の手帳を含め1200万人にケアを提供する一との目標が掲げられている。

また、個別の疾病対策だけでなく、途上国の保健システムの強化を支援対象として重視し、HIVの予防、治療、ケアを提供するため新たに14万人の保健医療従事者を育成することも約束している。

国際保健分野では、エイズ対策に資金が使われ過ぎだといった批判が1年ほど前から強まり、個別疾病対策（垂直アプローチ）と途上国の保健基盤強化（水平アプローチ）のどちらを優先すべきかという水平垂直論争が一時、激化した。論争は、両方のアプローチを対立的にとらえるのではなく、相互

ように、PEPFARに保健基盤強化が盛り込まれたのもそうした議論の反映だろう。

タスクフォース設置

外国人の入国規制緩和については、8月3日から8日までメキシコシティで開かれていた第17回国際エイズ会議でも大きな話題となった。会議3日目の特別セッション「HIV陽性者への渡航制限」について、セッションに参加したアフリカ日本協議会の稲場雅紀さんがその様子を報告している。

稲場さんによると、最近になって急速に渡航規制問題が注目されるようになったきっかけは、昨年11月に中国雲南省の昆明市で世界エイズ・結核・マ

律に陽性者の入国拒否条項があることから、世界基金のHIV陽性者やNGO選出の理事による強い抗議の指摘があり、それを受けて翌12月には、中国を初めとする世界各国の同種の規制を対象に「HIV関連の渡航制限問題に関する国際タスクフォース（特別委員会）」が設けられた。

委員会には国連合同エイズ計画（UNAIDS）や国際エイズ学会（IAS）のほか、フランスやブラジルなどの政府担当者、陽性者団体を中心とする市民社会組織からも委員が選出され、渡航制限実施国が現在、世界でどのくらいあり、この問題にどのような方針で対処すべきかといったことが議論されてきた。国際エイズ会議でのシ

2年前から働きかけ

こうした国際的な動きの一方、米国では2年ほど前からカリフォルニア州選出のバーバラ・リー下院議員（民主党）が国内の入国規制に関する法律の改正を求め議会で働きかけを開始していた。イラク戦争開戦当時、唯一開戦に反対した議員としても知られるリー議員は、国際エイズ会議のシンポジウムにも参加し、当初は米議会内でもそうした呼びかけに応じようとする動きはほとんど見られなかったと報告している。風向きが変わったのはどうしてなのか。もう少し、この話題を続けよう。

（編集委員）

＝毎週金曜日掲載

イチゴ世代白書

企業の業績不振などマーケットにおいて暗い話題が多い中、`成長`を期待できそうなマーケットがある。`成長`を続ける女性たち、にターゲットを置いた市場だ。成長を続ける女性たちとはまさしく私たち、団塊ジュニア世代をメインとした30代女性。

資生堂が今年10日、発表した新ブランド「リバイタルグラナス」は、`成長`をやめない女性、たちにおくる高価格帯スキンケアブランドだ。化粧品市場全体が他の業界と同じく、横ばい傾向の中、高価格帯化粧品市場は、2005年対比で104

ホットな「成長女」市場

%成長を遂げている。

しかし、このターゲット層は、ただ単に高価格にふさわしい「ブランド」や効果のある「商品」ということを基準にモノを選ぶ人たちではない。モノの価値基準にも、製品やブランドの素晴らしさだけでなく、いかに自分自身を成長させるか、自分の人生を楽しめるかといった、`自分軸`をもったいい意味でわがままな女性たちなのである。そこで資生堂の新ブランドは、ビューティーコンサルタントといわれる店頭の美容スタッフが、顧客の肌の美しい部分を引き出し、成長

させるというカウンセリングに注力し、「人」を介した戦略を打ち出した。

今年1日に大手フィットネスクラブチェーン「メガロス」が東京・恵比寿にオープンした新ブランド「NATURAL FITNESS BIVIO」は、アンチエイジングをテーマにこだわりのある大人の女性をターゲットにした女性限定フィットネスラウンジだ。フィットネスクラブながら、コンシェルジュが常駐し、トレーニングのアドバイスはもちろん、近隣レストランの情報提供や、美容院の予約、靴の修理などフィットネスラ

イフにかかわるアドバイスをトータルでサポートしてくれる、やはり「人」を重視したサービスが目玉だ。

こうしてみると、仕事も、美しさも、人生も成長したいという女性たちのモチベーションに応えるには、モノやブランドではなく、「人」という最大の付加価値で応えるのがキーのようだ。

かつて女性は、30歳を過ぎたら曲がり角のような感覚が多かったが、今女性にとって、30過ぎたら上り調子。女性として人生も美しさもずっと楽しむというその女性の`貪欲さ`が、マーケットを支えているようだ。

（NPO法人日本ホリスティックビューティ協会代表理事 吉柳さおり）